

聖霊降臨節第15週 主日礼拝

2019年9月15日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『詩篇』5篇1-3節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌10「天地に勝る」	司会者	
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	司会者	
代表祈禱		司会者	
感謝の賛美	新聖歌357「何ゆえ御神は」	司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』9章10-17節(新約129頁)	司会者	
黙想		司会者	
説教	「祈りの両輪」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌474「主がわたしの手を」	司会者	
感謝の献金	(新聖歌58)	司会者	
感謝祈禱		笹川清子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も」	司会者	
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	司会者	
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：伊東一馬兄 会：長谷川睦子姉 (山岸あけみ姉)	映像・音響：片山浩司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：佐藤繁実兄 カナン担当：横堀信子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

- 「使徒」は新約聖書の中に96回登場するが、福音書(8回)ではルカに集中(7回)している。「弟子」「十二人」ではなく、あえて「使徒」と記されるのできごとは、非常に大切な霊的訓練の機会という意味がある。
- 弟子たちの宣教報告は共観福音書すべてに記されているが、イエスが「もうよりも寂しいところで休ませた」ことに強調点がある。どんな偉大な働きも、私ではなく主がなさったもの。それを忘れ、評価と報奨を望むなら、高ぶりに陥る。主のために用いられることを願え、しかし神との交わりの中で、霊的休息も忘れるな。
- 祈りには「個の祈り」と「公の祈り」、また祈りの中にも「とりなしや願い、感謝」という動的なものや「ひたすら神との交わりに憩う」静的なもの二つがある。両者のバランスがとれていないと、祈りは形骸化し、仕事化する。一度だけでなく、引き続き神の働きに用いられていく者となるために、祈りの両輪を習慣化すること。

今週の暗唱聖句

「互いに忍耐し合い、だれかがほかの人に不満を抱いたとしても、互いに赦し合いなさい」
(『コロサイ人への手紙』3章13節a)

個人、団体からの来信

2019年9月15日

新潟山形宣教区役務者会の報告[9月10日(火)に開催]／
日本キリスト教団浦河教会より、教会堂と付属住居建築募金のお願ひ／
「第11回チャリティーマラソン大会のご案内」[10月12日(土)に開催]

先週の集会出席者数

9/8(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計2 成人男性1 幼児女子1 小学女子4 中学女子- 高校女子- 女児計5 成人女性1		
	第一礼拝	男2 女-	※月に一回、書道教室を開催	
	第二礼拝(子ども)	男11 女17 男児2 女児5	9/9(月) 月曜家庭集会(休会) 9/11(水) ネヘミヤ祈禱会	男4 女5
	夕拝	男2 女1	9/13(金) シャベリ場夕ビタ	男- 女4
			9/13(金) 金曜祈禱会	男1 女3

諸集会のご案内

	※月に一回書道教室を開催		
月曜家庭集会	9/16(月・祝)		
救禱会	9/18(水)午後7:30	教会堂	司会：横堀正美兄
シャベリ場夕ビタ	今週は都合により休会します。		問合せ：渡邊智子姉
金曜祈禱会	9/13(金)夜	教会堂	

9/22(日) 聖霊降臨節第16週			
第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近伸之牧師	聖書箇所：ピリピ2:19~30 暗唱聖句：ピリピ4:4	
歓迎礼拝 午前10:30	司会：山崎敬典兄 集会：山岸あけみ姉 (横堀信子姉)	映像・賛美：賛美チーム他 説教の録音：片山勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：佐藤鈴子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	9/1[近牧師] 9/8[片山姉] 9/15[佐藤兄] 9/22[近牧師] 9/29[佐藤兄]		
掃除当番順	9/1[有志] 9/8[佐藤姉] 9/15[長谷川姉] 9/22[山岸姉] 9/29[横堀姉]		
主日の予定	賛美練習	午後	
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	9/15[夕拝]『コリント人への手紙 第一』2章1-5節 9/22[第一第二]『ルカの福音書』9章7-9、18-22節	

報告

- 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばを分かち合いつつ過ごしましょう。礼拝後は昼食をいただき、午後2:00よりカナン訪問を行います。
- 台風15号による被害について
教団の社会局から、関東地方諸教会における14日(土)現在の情報が寄せられました。各地の被害状況を覚えて復興、快復のために祈りましょう。
-

「私の家は神さまのデパートみたいなものです」と言って案内された家には、仏壇をはじめ、数えきれないほどのお札やら神棚、台所の神さまからお便所の神さままであるのですから驚きです。日本人の生活にはいろいろな神さまが雑居しているようです。

でも結局は、人間に造られた神さまか、人間を造られた神さまかのどちらかになるわけですね。そして、どちらの神さまを信じるかによって、その人の生き方も二種類になっていくものです。

いったい人間が偶像を造るとは、どのようなことを意味するのでしょうか。もちろんそれは、ひとつの宗教心の表れとも言えなくもありません。しかし、その宗教心のもっていき方が問題です。モーセの十戒の中の第二の戒めにはこうあります。

あなたは、自分のために、偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、どんな形をも造ってはならない。
 (『出エジプト記』20章4節)

ここでは、人が偶像を造るのは「自分のために」造るのだと指摘されています。だから人間がたくさんの神々を造りたがるのも、また神々をわたり歩くのも、「自分のために」利益をもたらしてくれるものを探している表

れだと言えるのではないのでしょうか。

真の神とは、人間が造った神であろうはずがありません。人間を造られた神です。人間だけではありません。「初めに、神が天と地を創造した」と聖書の第一ページのトップに記されています。この神によって造られなかったものは、何ひとつ存在しません。

神は創造者、人間は被造物として、神と人間の間には本質的な区別があるのは当然です。ですから、被造物である人間が、神をペットのように利用しようという考えは、もってのほかと言うべきでありましょう。

さて、この二種類の神にどう関わっていくかで、その生き方も二種類に分かれることになります。人間の造った神は「自己本位」の映像でしかないのですから、それを信じていこうとする人は、「自分のために」生きる人になります。人間を造られた神を信じていこうとする人は、自分たちの生き方を自分で決めるのではなく、造り主にその意図を確かめようとします。ですから、「神のために」生きることこそが、造られた人間にとって至上の喜びであることを見出すようになるはずです。あなたは、どちらの生き方を望まれるのでしょうか。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
 ☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



9/21(土)ライフ・ラインのつどい in 兵庫(福崎)
 「恐れずに生きよう」関根弘興牧師

この7月に兵庫県福崎町で「ライフ・ラインのつどい」を行いました。つどいでは、地元で活動するカルバリー聖歌隊が賛美歌を歌い、関根弘興牧師が「恐れずに生きよう」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。番組では、そんな「つどい」の様子を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
 BEGiN. ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

父の背に睡りて垂らす
 ねこじやらし

加藤楸邨



「猫じやらし」はイネ科の一年草。その穂で子猫をじゃらつかせることから、子どもにはこの名で慕われているが、花穂が子犬の尾に似ているので「狗尾草」(えのころぐさ)とも言う。稈の長さは60センチぐらいで、葉は細く麦や粟に似ている。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

